

木下竹次と斎藤喜博(上)

小林 篤 (4)

主題

子どもが動く授業

個の考えを深める授業の要件

齋藤 一之 (8)

二年生の実動学習

相部 芳徳 (14)

動と生の論理

大津 昌昭 (20)

子どもが生き生きと動く授業

艸 香春治 (26)

実践

学習記録を生かす体育授業

浜田 東起夫 (34)

イメージを大切にした物語の絵の指導

都 留 進 (40)

—四年「白いぼうし」の実践—

「わたしの家族しようかい」

能 多 宏 子 (46)

—五年生の実践から—

〔学校保健〕

子どもの願いに応えるために

矢 田 留美子 (52)

■教師の日記 うず潮の海を渡る

中谷内 政之 (32)

■子ども記 夏休みじまん

廣 岡 正 昭 (58)

■談話室「爽風」 まぶたに浮かぶ子どもたち

青 木 洋 (65)

〈実践寄稿〉

自主的・創造的な子どもの育成をめざして

谷 村 浅 明 (60)

—六年「よいりレーチームをつくろう!—

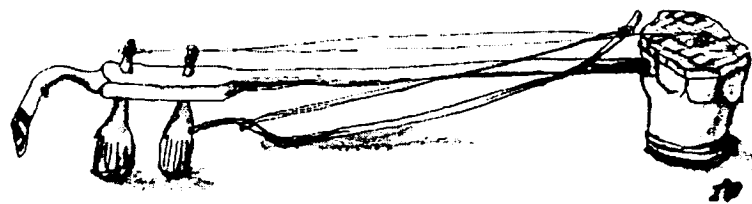
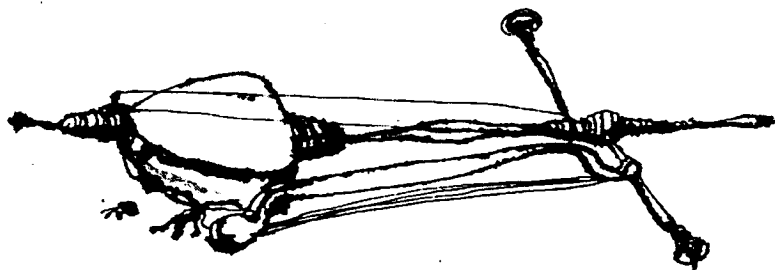
〈特別寄稿〉

体育における「楽しさ」経験の偶然と必然

丸 地 八 潮 (66)

通 信 (71) あとがき (72)

口絵写真：中谷内・廣岡 序詩：岩井 邦夫 表紙・カット：嶋守 哲夫



学習研究 目次 第三〇八号

校長 歳時記(10) 小林 篤 (4)

—アーチキュレーション—

主題 学習指導の刷新

しごと学習にみる「生活科」の学習指導 相部 芳徳 (8)

学習指導に新しさを求めて 中谷内 政之 (14)

創造的音楽学習の展開 後藤 充郎 (20)

子どもの論理を求めて 廣岡 正昭 (26)

実践

子どもが創る算数の学習 杉浦 正勝 (34)

—問題を作ろう(五年)—

わたしの町のじまん 大津 昌昭 (40)

四年生をこのように育てたい 岩井 邦夫 (46)

心をめぐる二つの題材 鳴守 哲夫 (52)

■教師の日記 タバコ考 齋藤 一之 (32)

■子ども記 台風の日 能多 宏子 (58)

■談話室「爽風」 校庭の木々に想う 今井 鑑三 (65)

〈実践寄稿〉

考え合う楽しみのある 宇佐美 佳三 (60)

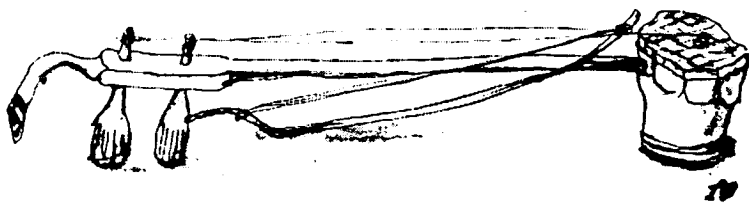
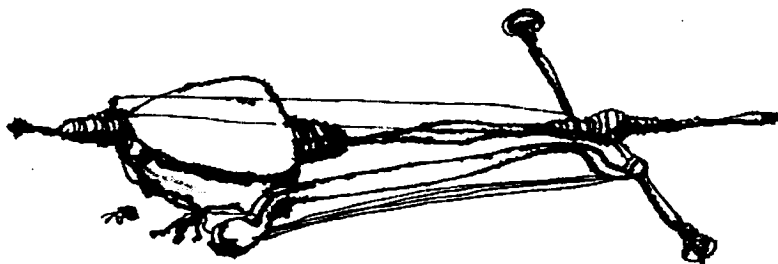
授業をめざして

〈特別寄稿〉

「楽しい体育」から「楽しい指導」へ 沢田 和明 (66)

通信 (71) あとがき (72)

口絵写真：中谷内・廣岡 序時：稲垣 和秋 表紙・カット：嶋守 哲夫



校長 歳時記(9)

—卒業式(三月十日)式辞—

主題

生活を切り拓く子ども

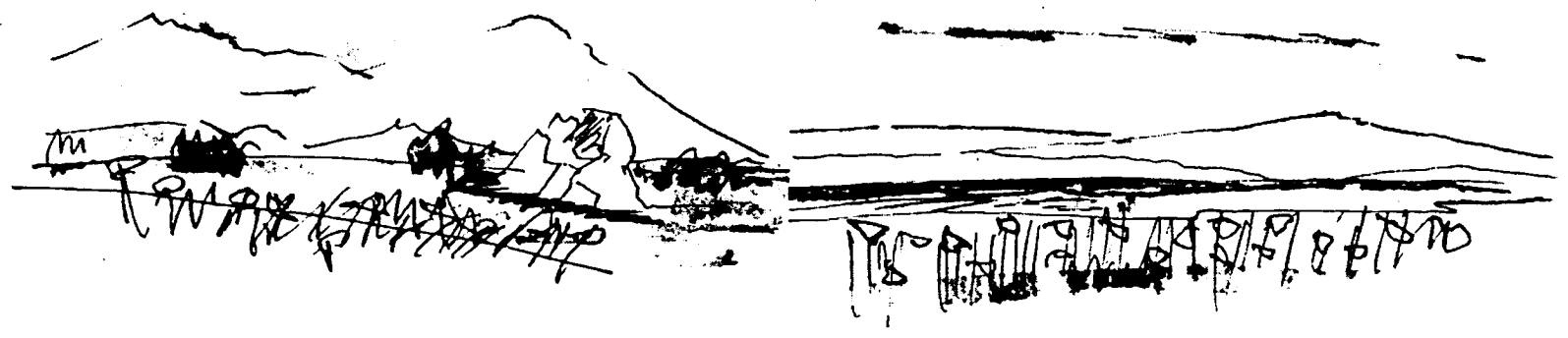
公共施設へ目を開く子ども	相部 芳徳	(8)
美しく、ねばり強く生きる子ども	浜田 東起夫	(14)
この子の生きる主題	大津 昌昭	(20)
「生活を切り拓く力」を 育てる指導の要件	廣岡 正昭	(26)

実践

子どもが創る算数の学習 —調べ方と整理のしかた(四年)—	杉浦 正勝	(34)
「劇のある教室をつくろう」の学習法 —四年生の実践—	岩井 邦夫	(40)
自らの読みを創る説明文の学習 —「大陸は動く」(五年)—	梶田 萬理子	(46)
「油絵」の学習 —好きな画家の絵(模写)6年—	嶋守 哲夫	(52)

■教師の日記 ロッキー PART II	能多 宏子	(32)
■子ども記 それぞれの新学期	矢田 留美子	(58)
〈実践寄稿〉 一人ひとりの子どもが自分のたし かな想をもつ理科学習を求めて	上野 寛次	(60)
〈特別寄稿〉 本気な子ども	重松 鷹泰	(65)

通信	(70)
あとがき	(71)
口絵写真……中谷内・廣岡	
序 詞……沖香春治	
表紙・カット……嶋守哲夫	



学習研究 目次 第三〇六号

校長歳時記(8) 小林 篤 (4)

主題 思いやりのある子ども

思いやりのある子どもを育てるために 久安敏男 (8)

「思いやりの心」を育む —それを阻害するもの— 齋藤一之 (14)

心のかよう教室 大津昌昭 (20)

思いやりの心を育てるなかよし活動 後藤充郎 (26)

実践

自分を開く走運動 浜田 東起夫 (34)

学校における視力管理 矢田 留美子 (40)

自ら地域に目を開いていく子ども —「わたしの奈良しようかい」の指導実践

廣岡正昭 (46)

先生の話 嶋守哲夫 (52)

■教師の日記 近況報告(2/20) 梶田 萬理子 (32)

■子ども記 ゆっくりと行こう 大江康夫 (58)

〈実践寄稿〉

子どもの理解と国語の授業 吉永幸司 (60)

〈特別寄稿〉

教育におけるシステムと技能 中野和光 (65)

通：信 (70) 口絵写真……大江・中谷内
あとがき (71) 序 詞……中谷内 政之
表紙・カット……嶋守哲夫

主題

学習を深める子ども

熱中する子ども姿

久安敏男 (8)

深まる子どもと深める授業

杉浦正勝 (14)

「あしあと」の留意点(XII)

尾石忠正 (20)

学習を深めるとは

艸香春治 (26)

—「火と空気」(五年生)の実践を通して—

実践

「音による宇宙旅行」(六年)の
実践

後藤充郎 (34)

自然を見つめる子ども

中谷内政之 (40)

学習法のふるさと

大江康夫 (46)

ロッキーとわたしたち

能多宏子 (52)

■教師の日記 先生がかわってきた

鳴守哲夫 (32)

■子ども記 あさがおの木は、
来年も花が咲く

相部芳徳 (58)

〈実践寄稿〉

自分らしさを追求する子どもたち

佐原照夫 (60)

—「一年図工」みんなのこえがきこえるよ—

〈特別寄稿〉

長嶋俊介 (65)

価値破壊と生活文化

通信 (70)
あとがき (71)

口絵写真……大江・中谷内
序 詞……矢田留美子
表紙・カット……鳴守哲夫

学習研究 目次 第三〇四号

校長歳時記(6) 小林 篤 (4)

主題 高学年に育つ学習法

子どもに生きる教材 齋藤 一之 (8)

—「登校時刻調べ」の学習—

学ぶ力を高める 浜田 東起夫 (14)

「あしあと」の学習活動(VI) 尾石 忠正 (20)

「学習法」の探求 中谷内 政之 (26)

実践

歴史学習・その展開における収束 相部 芳徳 (34)

「ぼくのわたしの器械忍法」の学習 岩井 邦夫 (40)

—器械運動・四年—

子どもが生きる学習法 大江 康夫 (46)

—低学年の造形活動をもとに—

「モンシロチョウの一生」の学習を通して 艸香 春治 (52)

■教師の日記 続「雲南省の民族芸能」 後藤 充郎 (32)

—昆明と石林を訪ねる—

■子ども記 この子の道 大津 昌昭 (58)

〈実践寄稿〉 自然現象を統一的にとらえさせる実践の試み 末吉 靖彦 (60)

—生物とその環境(六学年A領域)を中心にして—

〈特別寄稿〉

Stage Struck 新 求仁子 (65)

—ステージ・ストラック—

通 信 口絵写真……大江・中谷内

あとがき (71) (70) 序 詞……廣岡正昭

表紙・カット……嶋守哲夫

学習研究 目次 第三〇三号

校長歳時記(5) 小林 篤 (4)

主題 中学年に育つ学習法

みんなで学び合う学習 杉浦正勝 (8)
 三年生をこう育てたい 岩井邦夫 (14)
 自分を見つめる力を育てる 梶田萬理子 (20)
 中学年に育つ「絵心」 嶋守哲夫 (26)

実践

資料を整理する 齋藤一之 (34)
 (統計)学習の指導 大津昌昭 (40)
 最後の授業 矢田留美子 (46)
 心を病む子と保健室 能多宏子 (52)
 「たんぽぽのちえ」の実践から—

■教師の日記 教員生活四十年 久安敏男 (32)
 ■子ども記 「大造じいさんとガン」 浜田東起夫 (58)

〈実践寄稿〉

構成教材の創造 村井芳雄 (60)
 —三年生たて笛の指導「おきやくさま」—

〈特別寄稿〉

児童の屋外遊びの減少に想う 丹羽 劭 昭 (65)

通信 (70) 口絵写真……大江・中谷内
 あとがき (71) 序……同……尾石忠正
 表紙・カット……嶋守哲夫

学習研究 目次 第三〇二号

校長歳時記(4) 小林 篤 (4)

主題 低学年に育つ学習法

子どもの学ぶ力を育てる —低学年— 久安敏男 (8)

一年生に育つ実動学習 相部芳徳 (14)

学習法による子ども —低学年・この子の生きかた— 大江康夫 (20)

ひとりで伸びてゆく子 能多宏子 (26)

実践

「あしあと」の学習活動(VI) 尾石忠正 (34)

「塩の研究」 中谷内政之 (40)

「ブレイメンの音楽隊」(四年)の実践 後藤充郎 (46)

「大造じいさんとガン」を読む 梶田萬理子 (52)

■教師の日記 恩師・恩人 杉浦正勝 (32)

■子ども記 忍者の体育活動は、なぜ楽しい? 岩井邦夫 (58)

〈実践寄稿〉 魅力ある体育学習をめざして 仲島正教 (60)

〈特別寄稿〉

考える力の発達について 村井潤一 (65)

通信 (70)

あとがき (71)

口絵写真……大江・中谷内
序 詞……廣藤一之
表紙・カット……嶋守哲夫

学習研究 目次 第三〇一号

校長歳時記(3) 小林 篤 (4)

主題 なかよし学習の新しい展開

「なかよし」学習指導の重点 齋藤 一之 (8)

清掃に取り組む子ども 浜田 東起夫 (14)

なかよしの心が育つ劇学習 岩井 邦夫 (20)

子どもが育つなかよし集会 嶋守 哲夫 (26)

実践

子どもが創る算数学習 杉浦 正勝 (34)
—あまりのあるわり算(三年)—

民謡おどり「若狭美浜音頭」の実践 後藤 充郎 (40)

読みを深める発問を
—物語「こんぎつね」の理解学習— 梶田 萬理子 (46)

わたしたちの朝の会 能多 宏子 (52)

■教師の日記 遠賀 川 慕情 大江 康夫 (32)

■子ども記 六年生・桜・入学式 中谷内 政之 (58)

〈実践寄稿〉 自信と意欲を育てる造形活動 国崎 慎二 (60)

〈特別寄稿〉 世代の更新 重松 鷹 泰 (65)

通信 (70) 口絵写真……大江・中谷内
あとがき (71) 序 同……大津 昌 昭
表紙・カット……嶋守 哲夫

学習研究 目次 第三〇〇号

校長歳時記(2) 小林 篤 (4)

主題

けいこ学習の新しい展開 II

わかる 授業 久安敏男 (8)

できる力を培う算数指導の要件 齋藤一之 (14)

子ども心を開く教材 大津昌昭 (20)

ことばの生活を創造する 梶田 萬理子 (26)

実践

「なかよし」を培う土壌
—「しごと」学習における「なかよし」— 奥野 順 (34)

子どもがつくり出す「ゲーム」の学習
—楽しい忍者リレーつくろう(三年)— 岩井邦夫 (40)

大壁画の共同制作(五年) 嶋守哲夫 (46)

身長もののび方しらべ
—保健グループの活動から— 矢田 留美子 (52)

■教師の日記 送られてきた研究物 浜田 東起夫 (32)

■子ども記 四年生になったら 杉浦 正勝 (58)

〈実践寄稿〉
生き生きと取り組む子どもを
育てる算数指導 朝熊 慶子 (60)

〈特別寄稿〉
学習研究との出会い 新福 祐子 (65)

—低学年家庭科の構想の中で—

通信 (70)
あとがき (71)

口絵写真……大江・中谷内
序 詞……能多宏子
表紙・カット……嶋守哲夫